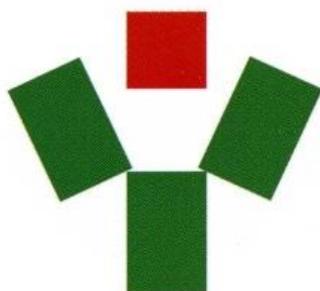


公立大学法人
山形県立保健医療大学
2021 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

令和4年3月

山形県立保健医療大学評価委員会

令和 3 (2021) 年度業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長
前田邦彦

山形県立保健医療大学の令和 3 (2021) 年の業績集の発刊の運びとなりました。業績の提出・修正などに応じていただきました教員各位にあらためてお礼申し上げますとともに、業績集の作成・編集にご努力いただきました評価委員会の関係各位のご尽力に感謝いたします。

これまでの業績集の巻頭言でも繰り返し申し上げてきましたが、本学では、平成 23 (2011) 年より、毎年、業績集が発刊され、本学の活動・実績が具体的に示されています。さらに、平成 16 (2004)～平成 22 (2010)年分の業績についても、遡って、発刊されております。業績集の発刊については様々な意見がありますが、各教員の活動を総括し、大学のアカデミック・アクティビティを評価する上で、大変良い機会ではないかと考えます。さらに、それらを社会に公表するアカウントビリティとしても大変重要な資料と考えます。

これまでも申し上げてきましたが、保健・医療の分野では、その職責を担う人々（保健医療専門職）の日々の実践の中では、様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起と問題解決（研究）、体系化、教育・伝承が、保健医療専門職の日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健・医療に携わるものは常にそのような意識をもって日常の活動を積み重ね、その記録や成果を作成・保存していく必要があります。さらにそれを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、また、社会的な価値が付加されると思います。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動やその積み重ねをどのように総括し、公表していくかについて具体的に提示し、検証することが次世代をになう学生・院生の教育の一環にもなります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材でもあり、財産であると云えます。

本学は、現在、運営・教育・研究において、様々な改革がすすんでいます。このような中で、その足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台として蓄積されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年の業績集の巻頭の言といたします。

令和 4 (2022) 年 3 月

I. 研究業績

① 著書（共著）

なし

② 原著論文等・総説

なし

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1) 菅原京子, 遠藤恵子, 佐藤志保, 遠藤和子, 高橋直美, 槌谷由美子, 齋藤愛依, 菊地圭子, 鈴木育子, 今野浩之, 安保寛明, 沼澤さとみ, 後藤順子, 前田邦彦: 山形発・地元ナース養成プログラムの成果と新しいステージに向けた再構築. 第46回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立米沢栄養大学(米沢市→誌上発表), 2020.03
- 2) 大谷幸一, 奥山修平, 熊谷裕昭, 緒形真也, 前田邦彦, 田嶋克史: 病理診断に苦慮した悪性リンパ腫の一例. 第130回日本血液学会東北地方会. 秋田市民交流プラザ「アルヴェ」(秋田市), 2020.09
- 3) 前田邦彦¹⁾, 沼澤さとみ²⁾, 加藤 浩³⁾, 佐藤寿明⁴⁾ [1) 山形県立保健医療大学・学長, 2) 山形県立保健医療大学・保健医療学部・看護学科, 3) 同・理学療法学科, 4) 同・作業療法学科]: 【パネルディスカッション】山形県立保健医療大学の講義・授業等における新型コロナウイルス・ウイルス感染拡大の影響とそれに対する対応 ―とくに、臨地・臨床実習における対応を中心として―. 第16回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, オンライン開催, 2020年12月19日

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

IV. 社会貢献, 地域貢献

① 公開講座, 講演会, 研修会, 講習会, 高校への出張講義などの講師

なし

② 公的機関等の委員

- ・ 日本リンパ網内系学会, 評議員
- ・ Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, Editorial Board
- ・ 日本病理学会東北支部, 監事
- ・ 悪性リンパ腫研究会, 世話人
- ・ 山形県臨床細胞学会, 理事
- ・ 山形乳腺画像病理研究会, 世話人
- ・ 東北腎生検病理カンファレンス, 代表世話人

- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会，世話人
- ・ 山形県消化器内視鏡技師研究会顧問
- ・ 山形県シミュレーション教育研究会，代表
- ・ 山形県准看護師試験委員
- ・ 済生会山形県支部理事

V. 外部資金取得

なし

VI. その他，特記すべき事項

- 査読① Necrotizing lymphadenitis might be induced by overexpression of Toll-like receptor7 (TLR7) caused by reduction of TLR9 transport in plasmacytoid dendritic cells (PDCs). J Clin Exp Hematopathol (JCEH20-060)
- 査読② 多発性硬化症を有する人のQOL に関する看護文献の研究 ～社会生活の支援に向けて～ 山形保健医療研究 (紀要査読23-04)
- 査読③ スイスボールの有無によるカールアップでの腹筋の筋活動 山形保健医療研究 (紀要査読23-06)

看護学科
(2021 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 安保寛明. コンコーダンス（第8章）. 黒田裕子（編著）. 看護診断のためのよくわかる中範囲理論 第3版. 東京：学研メディカル秀潤社；2021. 114-127.
- 2). 遠藤恵子. 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田伸（責任編集）. 助産師基礎教育テキスト 2021年版 第3巻 周産期における医療の質と安全. 東京：日本看護協会出版会；2021. 156-171.
- 3). 齋藤美華. 第5章 在宅看護の実際 3. 介護予防が必要な療養者への看護 1) フレイルティ（廃用性症候群、2) 低栄養・サルコペニア、3) 褥瘡、4) 脱水、5) せん妄. 尾崎章子, 佐野けさ美, 苛原志保, 西崎未来, 其田貴美枝（編著）. 地域・在宅看護論. 東京：医歯薬出版；2021. 258-277.
- 4). 菅原京子. 看護をめぐる法律 保健師助産師看護師法 保健師. 平林勝政, 小西知世, 和泉澤千恵, 西田幸典（編著）. ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障④看護をめぐる法と制度 第2版第1刷. 大阪：株式会社メディカ出版；2021. 66-70.

② 原著論文等・総説

- 1). 安保寛明. 精神保健の時代をひらく共創造. 日本精神保健看護学会誌. 2021；30（2）：61-69.
- 2). 安保寛明. ポータルサイト作成のプロセスと多職種協働について学んだこと. 日本精神保健看護学会誌. 2021；30（2）：90-95.
- 3). 飯岡由紀子, 松本千代, 小川純子, 遠藤和子, 吉本照子. 「臨地実習において配慮が必要な学生への教育上の調整」における FD・SD プログラムの開発（第一報）. 日本看護学教育学会誌. 2021；31（2）：95-106.
- 4). 遠藤和子. 食の援助と患者教育—看護の視点から—. 機能的食品と薬理栄養 日本機能的食品医科学会誌. 2021；14（6）：315-319.
- 5). 遠藤恵子, 平石皆子, 菊地圭子, 渡邊礼子, 前田のぞみ. わたしたちの教育現場 山形県立保健医療大学. 助産雑誌. 2021；75（9）：710-712.
- 6). 齋藤美華, 佐藤千穂. 学生主体による高齢者の身体拘束に関する演習をととした学生の学び. 日本老年看護学会誌. 2021；25（2）：132-139.
- 7). 清水洋子, 波田野房枝, 柳澤尚代, 菅原京子, 吉本照子. 時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—相模原市の取り組み 記録のシステム化と人材育成. 保健師ジャーナル. 2021；77（2）：158-162.
- 8). 菅原京子, 柳澤尚代, 清水洋子, 吉本照子. 時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—保健師記録の情報開示の基本 開示請求をどのように捉えるか. 保健師ジャーナル. 2021；77（3）：248-256.
- 9). 菅原京子, 柳澤尚代, 清水洋子, 吉本照子. 時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—保健師記録の情報開示の基本 本人同意が得られない精神科受診・入院. 保健師ジャーナル. 2021；77（4）：328-334.
- 10). 菅原京子, 柳澤尚代, 清水洋子, 吉本照子. 時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—保健師記録の情報開示の基本 虐待の「加害者」による開示請求. 保健師ジャーナル. 2021；77（7）：608-616.
- 11). 牧千亜紀, 清水優子, 北川一夫, 菅原京子. 難病看護分野における個人の生活の質評価法である SEIQoL-

- DW の文献検討。山形保健医療研究。2021；24：25-38。
- 12). 牧千亜紀, 清水優子, 北川一夫, 菅原京子。地域で生活する多発性硬化症患者の QOL に関する研究—SEIQoL-DW (個人の生活の質評価法) による分析。日本難病看護学会誌。2021；25 (3)：305-319。
 - 13). 柳澤尚代, 清水洋子, 菅原京子, 吉本照子。時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—保健師記録のシステムを活かした人材育成 データヘルス時代を迎えて。保健師ジャーナル。2021；77 (1)：66-71。
 - 14). 柳澤尚代, 吉本照子, 清水洋子, 菅原京子。時代が求める！保健師記録の仕組みづくり 記録を生かした人材育成と情報開示の捉え方—保健師記録の質改善に向けた研修プログラムの考え方。保健師ジャーナル。2021；77 (8)：696-703。
 - 15). 山田香, 遠藤和子, 王巧林。成人慢性期看護学実習におけるリモート版リハビリテーション栄養プログラムの実際と学習効果—実習終了時の学生のインタビューより—。山形保健医療研究。2021；24：55-67。
 - 16). 渡邊智子, 齋藤美華。中小規模病院の一般病床における看護職の高齢者の身体拘束を開始するきっかけと判断理由。日本老年看護学会誌。2021；26 (1)：105-113。
 - 17). Riwako Kaji。Aphra Behn’s Untold Story: Secret Response to the Queen and King. SHIRON: Essays in English Language and Literature。2021；54：1-19。

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Tomoko Katagiri, Shu Chun Chien, Kaori Maruyama, Yoshiko Wazumi, Sachiko Kurihara, Toshie Yamamoto：Developing an Evaluation Standard for an Integrated Practicum for Fourth-Year Nursing Students. The Sigma Theta Tau 32nd International Honor Society of Nursing Research VIRTUAL Congress (Singapore, Singapore), Jul 2021
- 2). Tomoko Katagiri, Toshie Yamamoto, Yoshiko Wazumi, Shinobu Saito, Shu Chun Chien, Kaori Maruyama：A True Nursing Practice at Hospital in Japan, 1958 - From Viewpoint of “Art and Science” -. The American Association for the History of Nursing’s 38th Annual Virtual Conference 2021, Sep 2021
- 3). Ambo H：A patient and public involvement (PPI) strategy for meaningful and flexible involvement in community mental health settings. The 5th Eastern European Conference of Mental Health, ONLINE(SIBIU), Romania, Oct 2021

B) 国内学会・研究会など

- 1). 安保寛明, 佐藤志保, 山田香, 今野浩之, 樋谷由美子：山形県内の看護職を対象とした汎用性ある教育力向上ワークショップの企画。第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 2). 大類幸子, 押野峻介, 木野利香, 山田晴美, 佐藤伸, 藤井俊司, 安保寛明：村山地域精神障がい者の地域包括ケアシステム構築のための実態調査における現状と課題。第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 3). 梶 理和子：情けない男性＋やりすぎな女性—Aphra Behn 初期の上演作品における恋人たち—。十七世紀英文学会東北支部 2020 年度第 4 回例会, Web 開催, 2021.3

- 4). 菊地圭子, 佐藤志保, 沼澤さとみ, 菅原京子: Jナースカフェを活用した COVID-19 に関する小規模病院間のオンライン情報交換. 第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 5). 佐藤未来, 遠藤和子, 山田香, 王巧林: 山形県の農山村地域で暮らすある高齢者夫婦が考える『望ましい死』. 第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 6). 鈴木久美, 寒河江純子, 石澤利子, 佐藤裕美子, 安部良人, 安部修, 酒井亜由美, 斉藤毅徳, 高橋由美, 佐藤志保, 菅原京子: 地元ナース事業フォローアップ研修の活用による小規模病院のジェネラリスト看護師研修を企画して. 第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 7). 高橋直美, 佐藤志保: 小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム修了生の発展的活動. 第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 8). 吉田奈智, 高橋直美: 自傷行為を行う高校生への養護教諭の対応の現状と支援のあり方. 第 47 回山形県公衆衛生学会, Web 開催, 2021.3
- 9). 佐藤志保, 平石皆子: 看護教員を対象としたシミュレーション教育に関する研修の開催. 第 17 回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 青森県立保健医療大学 (ハイブリッド開催), 2021.5
- 10). 安部夏音, 安保寛明, 高谷新: イギリスの実際から考える日本のヤングケアラー支援. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 11). 阿部未波, 安保寛明, 高谷新: 強迫症状のある患者に対する看護師の関わりに関する文献検討. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 12). 安保寛明: 新型コロナウイルス流行期における障害福祉サービスに従事する人のための心理社会的支援 厚生労働委託事業から学んだこと 福祉の担い手にむけた知見の整理と記述の経験. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 13). 遠藤駿, 安保寛明: 日本のヤングケアラーの実態と生活上の課題に関する文献検討 学校教員の視点を中心に. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 14). 大江祐介, 佐藤大輔, 安保寛明: 身体疾患を抱えて生きる患者の精神的ケアを構築するためのライフストーリー法に焦点を当てた文献レビュー. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 15). 大江健, 安保寛明: 教育担当看護師がプロセスレコードによる臨床看護場面の教育を行う際の教育支援行動の特徴. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 16). 大川貴子, 安保寛明, 田村達弥, 吾妻陽子, 三澤文紀: リフレクティング面接の実践者を育成する教育プログラム参加者の体験. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 17). 齋藤美華: 高齢者の「予想される死」の援助場面における訪問看護師による「呼吸停止確認」の現状. 日本老年看護学会第 26 回学術集会 研究論文賞受賞者講演, Web 開催, 2021.6
- 18). 鈴木龍生, 安保寛明: 精神障害者のリハビリに関する論文における評価指標についての文献的検討. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 19). 高橋葉子, 安保寛明: COVID-19 における支援システムの共創造 臨床現場と教育・研究の視点から支援の多層性を考える. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 20). 高谷新, 安保寛明, 佐藤大輔, 新宮洋之: 看護職者のワークエンゲイジメントと看護師長のリーダーシップとの関係. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6

- 21). 田中智也, 安保寛明: 看護学生における精神障害者のイメージの変化. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 22). 千葉祐紀, 佐藤大輔, 安保寛明: 精神看護専門看護師が精神科病院で果たす役割についての文献検討. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 23). 野津春枝, 安保寛明: 入院中の統合失調症患者への思春期・青年期版アンガーコントロールトレーニングによる介入経過. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 24). 森田牧子, 森真喜子, 安保寛明, 嶋津多恵子: 精神科看護師が精神科病棟看護から精神科訪問看護に軸足を移すプロセスに関する研究. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 25). 森真喜子, 森田牧子, 安保寛明, 嶋津多恵子: 単独での精神科訪問看護に伴う感情体験の消化に慣れるプロセスに関する研究. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 26). 矢山壯, 藤田茂治, 安保寛明: 精神科看護師が Wellness Recovery Action Plan を意識した生活をするることによる看護とメンタルヘルスの変化. 日本精神保健看護学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.6
- 27). 南雲美代子, 乗越千枝: 日常生活援助を行う専門職にキネステティクス教育プログラムが及ぼす影響: 病院で勤務する介護福祉士の事例. 日本看護学教育学会第 31 回学術集会, Web 開催, 2021.8
- 28). 乗越千枝, 小林裕美, 南雲美代子: キネステティクス教育プログラムが福祉用具事業を行う看護師に及ぼす影響. 第 26 回日本在宅ケア学会学術集会, 広島国際会議場 (ハイブリッド開催), 2021.8
- 29). 宅井さやか, 遠藤和子, 内海香子, 藤澤由香, 由浪有希子, 有馬弥生, 本田千晶: 交流集会 6 精神疾患と共にある糖尿病患者さんの療養指導を皆さんはどうしていますか?. 第 26 回日本糖尿病教育看護学会学術集会, 川崎市コンベンションホール (ハイブリッド開催), 2021.9
- 30). 本田千晶, 遠藤和子: 食べることに罪悪感を持つ高度肥満糖尿病患者への援助～遠隔会議ツールを用いた事例検討会を活用して～. 第 26 回日本糖尿病教育看護学会学術集会, 川崎市コンベンションホール (ハイブリッド開催), 2021.9
- 31). 松本卓也, 清水光恵, 橋本健志, 鈴木龍生, 桑代智子, 塩飽耕規, 森口眞衣: 【記念企画】多職種で考える. 精神病理学とは何か?—日本精神病理学会 書籍刊行委員会編『精神症状の診かた、聴きかた—はじめてまなぶ精神病理学』刊行記念—. 第 44 回日本精神病理学会夜話会, Web 開催, 2021.10
- 32). 齋藤美華, 小松良子: 特別養護老人ホーム実習の代替として実施した学内実習における学生の学び. 第 41 回日本看護科学学会学術集会, Web 開催, 2021.12
- 33). 鈴木龍生, 市原献二, 森百合恵, 足立久美, 坂手猛, 安保寛明: 日本における Wellness Action Recovery Plan(WRAP)に関する研究の現状と今後の研究に求められる視点についての文献的検討. 日本精神障害者リハビリテーション学会第 28 回愛知大会, Web 開催, 2021.12
- 34). 永瀬外希子, 井上京子, 加藤浩, 高橋俊章, 鈴木克彦, 丹野克子, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 中野渡達哉, 鈴木栄三郎, 工藤大輔, 齋藤愛依, 神先秀人, 前田邦彦: 理学療法教育における模擬患者参加型授業の取り組みの紹介. 第 18 回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, Web 開催, 2021.12
- 35). 山田香: ソーシャル・エンゲージド・アートにおける社会的相互行為の一考察—地域高齢者を対象とした「からだで気づく! ワークショップ」の実践から—. アートミーツケア学会 2021 年度大会, せんだいメディアテーク (ハイブリッド開催), 2021.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 安保寛明（会長）：日本精神保健看護学会第31回学術集会，山形テルサ（ハイブリッド開催），2021.6
- 2). 鈴木龍生（実行委員）：日本精神保健看護学会第31回学術集会，山形テルサ（ハイブリッド開催），2021.6
- 3). 高谷新（学術集会事務局）：日本精神保健看護学会第31回学術集会，山形テルサ（ハイブリッド開催），2021.6
- 4). 平石皆子（理事・実行委員）：日本多胎支援協会 看護職向け多胎支援研修講座，Web開催，2021.7
- 5). 佐藤志保（事務局）：第47回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会，Web開催，2021.8
- 6). 平石皆子（実行委員）：日本母乳の会 第29回母乳育児シンポジウム，Web開催，2021.8
- 7). 【国際】Ambo H：第5回東欧精神保健学会（The 5th Eastern European Conference of Mental Health），学会企画委員（Scientific Committee），ONLINE(SIBIU), Romania, 2021.10
- 8). 平石皆子（理事・実行委員）：日本多胎支援協会 第11回全国フォーラム，宮城大学（ハイブリッド開催），2021.10
- 9). 菊地圭子（副実行委員長）：令和3年度山形県看護研究学会，山形県看護協会（山形県山形市），2021.11
- 10). 平石皆子（理事・実行委員）：日本多胎支援協会 看護職向け多胎支援研修講座，Web開催，2021.12
- 11). 山田香（シンポジスト）：「スティグマの可視性／不可視性と権力作用」．2021年東北社会学研究会大会シンポジウム，Web開催，2021.12

IV. 社会貢献，地域貢献

① 公開講座，講演会，研修会，講習会，高校へのお出張講義などの講師

- 1). 安保寛明：精神科病院向けシステム看護機能に関する助言，株式会社レスコ（Web開催），2021.1
- 2). 安保寛明：厚生労働省令和2年度社会福祉推進事業「行政と連携したひきこもりの地域家族会の活動に関する調査研究」不登校・ひきこもり家族支援セミナー，大江町中央公民館（山形県大江町），2021.1
- 3). 遠藤和子：臨地実習において教育上の調整が必要な学生への支援を考えよう．第78回e医学教育セミナーとワークショップ，Web開催，2021.1
- 4). 遠藤恵子：看護研究指導 山形県立中央病院看護部（10回），山形県立中央病院（山形県山形市），2021.1～11
- 5). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校情報技術科（山形県寒河江市），2021.1

- 6). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校電子機械科（山形県寒河江市），2021.1
- 7). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校機械科（山形県寒河江市），2021.1
- 8). 後藤順子：国立病院機構 米沢病院看護研究指導，メール開催（2回），2021.1
- 9). 後藤順子：令和2年度村山地域保健増進事業評価検討会 第1回，村山保健所（山形県山形市），2021.1
- 10). 安保寛明：精神看護学。東北公益文化大学精神保健学集中講義，東北公益文化大学（山形県酒田市），2021.2
- 11). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立南小学校（山形県山形市），2021.2
- 12). 菊地圭子：豊かな未来を生きるために～知っておきたいからだといのちの話。思春期セミナー，山形県立山形工業高等学校（山形県山形市），2021.2
- 13). 菊地圭子：生命誕生・大切ないのち。いのちの学習，山形市立出羽小学校（山形県山形市），2021.2
- 14). 後藤順子：看護研究指導，新庄徳洲会病院（山形県新庄市），2021.2
- 15). 菅原京子：山形発・地元ナース養成プログラムの再構築事業。岩手県立大学看護学部意見交換会，Web開催，2021.2
- 16). 後藤順子：令和2年度村山地域保健増進事業評価検討会 第2回，村山保健所（山形山形市），2021.3
- 17). 遠藤恵子：研究計画書作成・研究の倫理。看護研究研修会，山形県立中央病院（山形県山形市），2021.4
- 18). 後藤順子：幼児施設における感染症対策について。最上地区私立幼稚園教育研究会，Web開催，2021.5
- 19). 佐藤志保：山形県看護協会進学説明会，山形県看護協会（山形県山形市），2021.5
- 20). 佐藤志保：進学説明会・出張講義，羽黒高等学校（山形県鶴岡市），2021.5
- 21). 安保寛明：人間関係論。令和3年度国立病院機構北海道東北グループ看護師等実習指導者講習会，Web開催，2021.6
- 22). 安保寛明：スマホやインターネットの脅威と上手な付き合い方。天童市立第三中学校（山形県天童市），2021.6
- 23). 遠藤恵子：実習指導の実際Ⅰ：母性看護学の指導方法。令和3年度第7回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形県山形市），2021.6
- 24). 菊地圭子：思春期と健康。文部科学省スーパーサイエンス（SSH），山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2021.6
- 25). 栗田敦子：家で暮らし続けることって？一家で療養することを支援することを支援する一。進学説明会（ライセンスアカデミー主催），山形県立新庄北高等学校，2021.6
- 26). 佐藤志保：糖尿病予防教室，上山市役所（山形県上山市），2021.6
- 27). 樋谷由美子：小児看護学の指導方法。令和3年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形県山形市），2021.6

- 28). 樋谷由美子：大学等進学説明会（模擬講義），学校法人権野学園 米沢中央高等学校（山形県米沢市），2021.6
- 29). 渡邊礼子：つながる子育て。令和3年度山形県立保健医療大学公開講座，Web開催，2021.6
- 30). 安保寛明：新人研修Ⅰ 看護専門職の第一歩！－専門職として働き続けるために－，山形県看護協会（山形県山形市），2021.7
- 31). 安保寛明：ストレスとメンタルヘルス・元気回復プラン自分取説づくり。卒後2年目対象研修 元気回復行動プラン（WRAP）－自分でつくる「元気になる道具箱」－，山形県看護協会（山形県山形市），2021.7
- 32). 安保寛明：相談支援の基本的視点1・2。岩手県障がい者相談支援従事者初任者研修，Web開催，2021.7
- 33). 安保寛明：SOSの出し方・受け止め方。庄内町立立川中学校（山形県庄内町），2021.7
- 34). 菊地圭子：いのちの学習，山形市立山寺中学校（山形県山形市），2021.7
- 35). 今野浩之：実習指導の実際Ⅱ。令和3年度第7回山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）助言講師，山形県看護協会（山形県山形市），2021.7
- 36). 高谷新：出前授業，山形県立寒河江高等学校（山形県寒河江市），2021.7
- 37). 平石皆子：教育現場から（助産実習の状況等）。山形県看護協会「Covid-19が母子支援に与えた影響と対策・課題について語ろう」シンポジウム，Web開催，2021.7
- 38). 渡邊礼子：マタニティヨガ・相談支援。マタニティDAY，長井市子育て支援センター子育てでつながる家いろは（山形県長井市），2021.7
- 39). 渡邊礼子：学科紹介・模擬講義。大学等進学説明会，山形県立長井高等学校（山形県長井市），2022.7
- 40). 安保寛明：メンタルヘルスと教育的支援。令和3年度第32回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2021.8
- 41). 遠藤和子：実習指導の評価：実数評価の意義と方法。令和3年度第32回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2021.8
- 42). 片桐智子：実習指導の原理：実習における学生理解と指導者の役割。令和3年度第32回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形県山形市），2021.8
- 43). 片桐智子：換気のスズメ～健康な毎日を送るための先達の言葉～。山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.8
- 44). 菅原京子：地域の健康ニーズを把握しよう。令和3年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県村山総合支庁（山形県山形市），2021.8
- 45). 菅原京子：コロナ禍におけるフレイル予防。令和3年度山形県身体障害者相談員研修会，Covid-19の感染拡大により書面開催，2021.8
- 46). 安保寛明：庄内地域の精神障がい者を取り巻く状況について。山形県庄内保健所精神保健福祉事業，Web開催，2021.9
- 47). 安保寛明：ゲートキーパー養成講座。鶴岡市職員，鶴岡市総合保健福祉センター（山形県鶴岡市），2021.9
- 48). 安保寛明：若者の自殺の現状と予防。第2回置賜地区青少年育成連絡協議会研修会，置賜総合支庁

- (山形県米沢市), 2021.9
- 49). 安保寛明: コンコーダンスの基礎. 一般社団法人くすりの適正使用協議会, Web 開催, 2021.9
 - 50). 遠藤和子: 「看護倫理」について. 看護師研修, 山形県立中央病院 (山形県山形市), 2021.9
 - 51). 菊地圭子: 将来のために知っておきたい、性といのちの話. 性の健康教育, 山形県立村山産業高等学校 (山形県村山市), 2021.9
 - 52). 菊地圭子: 大学進学等説明会, 山形県立南陽高等学校 (山形県南陽市), 2021.9
 - 53). 菊地圭子: 将来のために知っておきたい、性といのちの話. 性の健康教育, 山形学院高等学校 (山形県山形市), 2021.9
 - 54). 後藤順子: 令和3年度山形県介護支援専門員専門研修及び更新研修, Web 開催, 2021.9
 - 55). 後藤順子: 令和3年度置賜地域新任期保健師等研修会, 置賜保健所 (山形県米沢市), 2021.9
 - 56). 今野浩之: 令和3年度第32回山形県看護実習指導者講習会講師, 山形県看護協会 (山形県山形市), 2021.9
 - 57). 佐藤志保: 患者の心理と行動. 山形県糖尿病療養指導士認定講習会 (eラーニング講習会講師), Web 開催, 2021.9~10
 - 58). 菅原京子: 情報開示と保健師記録—母子活動事例・児童虐待事例から学ぶ. 茨城県筑西保健所管内保健師業務研究会, Web 開催, 2021.9
 - 59). 高橋直美: 高校出張講義, 山形県立天童高等学校 (山形県天童市), 2021.9
 - 60). 渡邊礼子: 産後の母親学級 (ベビペアサポーターズ), Web 開催, 2021.9
 - 61). 渡邊礼子: マタニティヨガ・相談支援. マタニティ DAY, 長井市子育て支援センター子育てでつながる家いろは (山形県長井市), 2021.9
 - 62). 安保寛明: ゲートキーパー養成講座. 新庄市職員, ゆめりあ (山形県新庄市), 2021.10
 - 63). 安保寛明: 知っておきたい! メンタルマネジメント. 秋田県新人教育初任者研修, Web 開催, 2021.10
 - 64). 安保寛明: 精神科訪問看護の要点. 宮城県看護協会訪問看護算定要件研修, 宮城県看護協会 (宮城県仙台市), 2021.10
 - 65). 遠藤和子: “在宅ときどき入院” 認知症高齢者の糖尿病療養支援—看護でまちづくりに貢献する小国町の実践事例に学ぶ—. 山形県糖尿病療養指導セミナー, 山形市大手門パルズ (ハイブリッド開催), 2021.10
 - 66). 遠藤恵子: 研究のまとめ方・研究発表. 看護研究研修会, 山形県立中央病院 (山形県山形市), 2021.10
 - 67). 菊地圭子: 生命誕生・大切ないのち. いのちの学習, 中山町立長崎小学校 (山形県中山町), 2021.10
 - 68). 菅原京子: 本学カリキュラムの将来を考える. 茨城県立医療大学 FD・SD 研修会, Web 開催, 2021.10
 - 69). 高橋直美: 人生の最終段階を考える～もしものときのことを話し合おう～. 令和3年度山形県立保健医療大学公開講座, Web 開催, 2021.10

- 70). 高橋直美：地域密着連携・根拠に基づく看護・看護研究の基礎。小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.10～11
- 71). 高谷新：出前授業，山形県立中央高等学校（山形県山形市），2021.10
- 72). 半田直子：はじめての看護技術。放送大学面接授業，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.10
- 73). 渡邊礼子：産後の母親学級（ベビペアサポーターズ），山形県天童市，2021.10
- 74). 安保寛明：いきいきと働き続けるために。宮城県看護協会新人研修，宮城県看護会館（宮城県仙台市），2021.11
- 75). 安保寛明：ひきこもり支援におけるアセスメントと連携。令和3年度ひきこもり相談支援者研修，Web開催，2021.11
- 76). 安保寛明：真室町職員を対象としたゲートキーパー養成講座。真室川町自殺予防対策事業，真室川町役場（山形県真室川町），2021.11
- 77). 安保寛明：相談支援専門員のスキルアップ。奥州市地域自立支援協議会地域生活支援部会相談支援専門員スキルアップ研修会，奥州市江刺総合支庁（岩手県奥州市），2021.11
- 78). 安保寛明：〇〇さんについての理解を深めよう～よりよい支援につなげるために～。奥州市共同生活援助事業所世話人等研修会，Web開催，2021.11
- 79). 安保寛明：相談支援に必要な意思決定支援。山形県相談支援従事者研修（現任研修），山形県総合運動公園（山形県天童市），2021.11
- 80). 遠藤恵子：妊婦・家族・胎児が健康に過ごすための看護。看護師体験セミナー，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.11
- 81). 遠藤恵子：いのちの学習，山形市立第九小学校（山形県山形市），2021.11
- 82). 遠藤恵子：看護研究の基礎 倫理的配慮。小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.11
- 83). 菊地圭子：研究計画の作成方法。小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.11
- 84). 栗田敦子：呼吸の障害とともに生きる療養者への訪問看護。高校1・2年生を対象とした看護師体験セミナー～山形県立保健医療大学体験入学～，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.11
- 85). 後藤順子：令和3年度最上地域市町村等支援研修会（新任期），最上保健所（山形新庄市），2021.11
- 86). 今野浩之：東北大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学分野研究会講師，Web開催，2021.11
- 87). 今野浩之：健康管理論。非常勤講師，独立行政法人国立病院機構山形病院付属看護学校（山形県山形市），2021.11～12
- 88). 齋藤美華：玉手箱をそっと開けると？－高齢者看護を考えてみよう！－“見ること”を通して“老い”について学ぶ。高校1・2年生を対象とした看護師体験セミナー授業講師，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.11
- 89). 南雲美代子：キネステティクス概念を活用した動きの支援～患者さんの能力を引き出すアプローチ～。筋ジストロフィー介護者の健康管理について考える会オンラインセミナー，Web開催，2021.11

- 90). 山田香：模擬授業・進学説明会，山形県立鶴岡中央高等学校（山形県鶴岡市），2021.11
- 91). 渡邊礼子：産後ママのピラティス会，山形県天童市，2021.11
- 92). 渡邊礼子：産後の母親学級（ベビペアサポーターズ），山形県天童市，2021.11
- 93). 安保寛明：山形県青少年健全育成審議会，山形県庁（山形県山形市），2021.12
- 94). 安保寛明：令和3年度メンタルヘルス研修，日本赤十字社山形県支部（山形県山形市），2021.12
- 95). 安保寛明：ゲートキーパー養成講座．大石田町健康推進員研修会，大石田町町民交流センター（山形県大石田町），2021.12
- 96). 安保寛明：ゲートキーパー養成講座．上市市職員，上市市役所（山形県上市市），2021.12
- 97). 安保寛明：心の健康づくりサポーターの役割とは～サポーターの実践にむけて～．心の健康づくりサポーター養成講座修了者 スキルアップ研修会，金山町役場（山形県金山町），2021.12
- 98). 安保寛明：意思決定支援について．山形県社会福祉事業団意思決定支援研修，山形県社会福祉事業団（山形県山形市），2021.12
- 99). 安保寛明：相談支援に必要な意思決定支援とシステムアプローチ．山形県相談支援従事者研修（現任研修），山形県総合運動公園（山形県天童市），2021.12
- 100). 遠藤恵子：第1回山形県母子保健コーディネーター人材養成研修会，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.12
- 101). 菊地圭子：大切な自分のいのち・友達のいのち．いのちの学習，山形市立村木沢小学校（山形県山形市），2021.12
- 102). 栗田敦子：家族と話をしよう～人生会議ってご存知ですか？～．令和3年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.12
- 103). 後藤順子：全国健康保険協会山形支部保健指導担当者研修会，JA山形市本店ビル（山形県山形市），2021.12
- 104). 佐藤志保：進学説明会・出張講義，山形県立新庄北高等学校（山形県新庄市），2021.12
- 105). 佐藤志保：フィジカルアセスメント（呼吸編）．在宅医療推進研修会，最上保健所（山形県新庄市），2021.12
- 106). 鈴木龍生：一般科診療所における精神症状のアセスメント．地元ナース推進事業 看護 up to date, Web 開催，2021.12
- 107). 樋谷由美子：大学等進学説明会（模擬講義），学校法人山本学園 山本学園高等学校（山形県山形市），2021.12
- 108). 山田香：医療系を志望する受験生の保護者として知っておきたいこと．保護者研修会，山形県立東桜学館高等学校（山形県東根市），2021.12
- 109). 渡邊礼子：山形県母子コーディネーター人材養成研修会（話題提供者），山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.12

② 公的機関等の委員

沼澤さとみ

- ・ 山形県看護師等確保推進会議，委員
- ・ 山形県ナースセンター事業運営委員会，委員

遠藤恵子

- ・ 山形県社会福祉審議会児童福祉専門分科会，委員
- ・ 山形県社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童処遇部会，委員
- ・ 山形県立東桜学館高校，SSH 運営指導員
- ・ 特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド，理事
- ・ 全国ダイバーシティネットワーク，委員
- ・ 日本看護系大学協議会高度実践看護師教育課程認定委員会母性看護専門分科会，委員
- ・ 公立大学協会入試作業部会，委員
- ・ 日本看護学教育評価機構，評価委員
- ・ 日本看護研究学会，評議員
- ・ 日本母性衛生学会，評議員・査読員
- ・ 日本看護学会，査読員
- ・ 日本母性看護学会，査読委員・評議員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 北日本看護学会，査読委員

後藤順子

- ・ 山形県国保連合会 保健事業評価支援委員会，委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会，委員
- ・ 山形県介護支援専門員研修審査委員会，委員
- ・ 尾花沢市中央診療所あり方検討会，検討委員

菅原京子

- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員長
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 山形県循環器病対策委員会，委員
- ・ 全国保健師教育機関協議会，北海道・東北ブロック理事，教育体制委員会委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員・広報渉外委員会委員・難病看護師認定委員会実行委員
- ・ 日本看護研究学会，評議員
- ・ 日本看護学会学術集会，抄録選考委員

- ・ 北日本看護学会，査読委員・第24回北日本看護学会学術集会（2022年度開催）会長

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育看護学会，専任査読者
- ・ 日本腎不全看護学会，専任査読者
- ・ 北日本看護学会，評議員・専任査読者
- ・ 山形県糖尿病療養指導士認定委員会，委員

齋藤美華

- ・ 日本地域看護学会誌，査読委員
- ・ 日本在宅ケア学会誌，査読委員
- ・ 北日本看護学会，評議員

安保寛明

- ・ 欧州精神医学会 自殺予防分科委員会，委員
- ・ 日本精神保健看護学会，理事長・代議員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会，理事
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事
- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員
- ・ 天童市 こころの健康推進審議会，委員
- ・ いのち支える山形市自殺対策協議会，副座長
- ・ 日本看護科学学会，和文誌・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences），査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会誌，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会誌，査読委員
- ・ 日本精神科看護協会誌，査読委員
- ・ 日本精神障害者リハビリテーション学会誌，査読委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会誌，査読委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 一般社団法人キネステティクスジャパン，理事

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，論集編集委員
- ・ 日本ジョンソン協会，論集編集委員

平石皆子

- ・ 日本多胎支援協会，理事
- ・ 山形県助産師活用推進事業協議会，協議員
- ・ 山形県母性衛生学会，理事

鈴木育子

- ・ 山形県環境審議会，委員
- ・ 山形県国民健康保険団体連合会，介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県歯科医師会，令和3年度在宅歯科医療連携室実行委員

片桐智子

- ・ 山形県准看護師試験，委員

菊地圭子

- ・ 山形県看護協会 学会委員会，委員長
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事
- ・ 山形県准看護師試験，委員

半田直子

- ・ 山形県献血推進協議会，委員
- ・ 山形県看護協会認定看護管理者教育課程教育運営委員会，委員
- ・ 認知症の人と家族の会，監査

高橋直美

- ・ 一般社団法人日本看護系大学協議会 JANPU，災害連携教員

樋谷由美子

- ・ 子育てするなら山形県推進協議会，委員
- ・ 山形県医療的ケア児支援会議，委員
- ・ 山形県看護協会いのちの教育推進委員会，委員

山田香

- ・ 東北社会学会，庶務委員・査読委員

今野浩之

- ・ 一般社団法人全国保健師教育機関協議会，編集委員会委員

渡邊礼子

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

佐藤志保

- ・ 山形県犯罪被害者等支援推進委員会，委員
- ・ 山形県糖尿病療養指導士会認定委員会，委員
- ・ 山形県糖尿病教育スタッフ会，役員

V. 外部資金取得

- 1). 齋藤愛依（研究代表者）：平成 29～令和 3 年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「小規模病院における退院支援の質向上のための教育プログラム開発」。課題番号 17K17406。
- 2). 齋藤美華（研究代表者），佐藤千穂（研究分担者）：平成 29～令和 4 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」。課題番号 17K12123。
- 3). 遠藤恵子（研究代表者），菅原京子，後藤順子，高橋直美，沼澤さとみ，安保寛明，南雲美代子（研究分担者）：平成 30～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「へき地にある小規模病院等で行う地域包括ケアシステムに関する看護学実習モデル開発」。課題番号 18K10236。
- 4). 遠藤太（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「倫理調整における精神看護専門看護師の倫理的意思決定過程」。課題番号 19K10745。
- 5). 大川貴子（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 4 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(B)）「地域における精神障害者家族に対するリフレクティングを用いた実践的介入モデルの開発」。課題番号 19H03962。
- 6). 今野浩之（研究代表者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（若手研究）「社会資源が限定的な地域における精神障がい者のリカバリーを促進する支援モデルの検討」。課題番号 19K19766。
- 7). 錢淑君（研究代表者），齊藤しのぶ，山本利江，和住淑子，片桐智子，丸山香織（共同研究者）：平成 31 年度～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「健康生成論を応用した青壮年期女性の生活クローンモデル及び健康支援アプリ開発」。課題番号 19K10793。
- 8). 森真喜子（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：平成 31～令和 3 年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「精神科看護師の病棟から地域（精神科訪問看護）への移行のプロセスに関する研究」。課題番号 19K11214。

- 9). 山田香（研究代表者）：平成31～令和3年度 科学研究費助成事業（若手研究）「慢性疾患患者が「なんとかやりくりする能力」を獲得するためのワークショップの構築」。課題番号 19K19601。
- 10). 菊地圭子（研究代表者）：令和2～4年度 科学研究費助成事業（若手研究）「トランスジェンダー学生が安全に安心して看護を学ぶための学習環境整備の検討」。課題番号 00444927。
- 11). 阿部裕美（研究代表者），梶 理和子（研究分担者）：令和3年度～令和5年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い18世紀英国における商業社会の誕生と感受性の変容に関する学際的研究」。課題番号 21K00406。
- 12). 安保寛明（研究代表者）：令和3～令和7年度 科学研究費助成事業（基盤研究(B)）「看護師のワークエンゲイジメントの向上と退職者の復職定着を予測する因子」。課題番号 21H03234。
- 13). 梶 理和子（研究代表者）：令和3年度～令和5年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「長い18世紀の女性作家を中心とした近代商業社会と美的感覚の関係性の学際的研究」。課題番号 21K00392。
- 14). 高橋直美（研究代表者）：令和3～令和5年度 科学研究費助成事業（若手研究）「ターミナルケアに特化した訪問看護師育成プログラムの開発」。課題番号 21K17439。
- 15). 高谷新（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：令和3～令和7年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「看護職者のワークエンゲイジメントに関する職場の環境要因に関する研究」。課題番号 21K10688。
- 16). 矢山壮（研究代表者），安保寛明（分担研究者）：令和3～令和6年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「看護師のメンタルヘルスケアのための WRAP 有用性の検証」。課題番号 21K10730。
- 17). 菊地圭子，小松良子，遠藤恵子：令和2年度 山形県母性衛生学会 「医療機関における妊婦に対する保健指導の実態と感染症拡大による影響」。
- 18). 高橋直美：令和3年度共同研究費

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 後藤順子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－冬でも食中毒を予防しよう－出演，山形県山形市，2021.1
- 2). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－『正月太り』をやっつけよう！－出演，山形県山形市，2021.1
- 3). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：看護実践研究センター運営委員会・地元ナース事業部会・小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの企画・運営・調整，山形県立保健医療大学（山形県山形市），2021.1～12
- 4). 高橋直美：やまがた在宅ケアかごねっと事務局 学習会企画・運営・調整，山形県山形市，2021.1～12
- 5). 樋谷由美子：社会福祉法人慈風会はらっぱ保育園非常勤（看護師），山形県山形市，2021.1～12
- 6). 村岡周平：FM ラジオモンスター「健康と看護」－子どもと感染予防－出演，山形県山形市，2021.2
- 7). 山田 香：FM ラジオモンスター「健康と看護」－花粉症の季節になりました－出演，山形県山形市，2021.2
- 8). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－春到来、季節の変わり目の健康管理－出演，山形県山形市，2021.3

- 9). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－低温やけどに気をつけよう！－出演，山形県山形市，2021.3
- 10). 樋谷由美子：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形県山形市，2021.3
- 11). 山田 香：2021年「からだで気づく！ワークショップ」主催，2021.3
- 12). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－糖尿病とつきあうコツ～家族の力～－出演，山形県山形市，2021.4
- 13). 菅原京子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－コロナの保健所応援で思うこと 諦めない！！緩めない！！－出演，山形県山形市，2021.4
- 14). 南雲美代子：FM 山形「おしえて！ピポクラティス」－冊子・山形県立保健医療大学公開講座令和2年度とは？－電話インタビュー出演，2021.4
- 15). 安保寛明：FM ラジオモンスター「健康と看護」－不登校・ひきこもりの現状と家族への支援－出演，山形県山形市，2021.5
- 16). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形県山形市，2021.5
- 17). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－糖尿病患者さんとお口の話－出演，山形県山形市，2021.5
- 18). 小松良子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－この夏は、夏バテしないで乗り切りたい－出演，山形県山形市，2021.6
- 19). 樋谷由美子：看護研究指導，山形県子ども医療療育センター（山形県上市市），2021.6～10
- 20). 村岡周平：FM ラジオモンスター「健康と看護」－正しく知ろう 汗と体温調節－出演，山形県山形市，2021.6
- 21). 齋藤愛依：FM ラジオモンスター「健康と看護」－熱中症予防×感染防止－出演，山形県山形市，2021.7
- 22). m3.com 取材（渡辺悠樹）：「地元ナース養成プログラム」地元で就業する価値を97%の学生が理解－菅原京子・山形県立保健医療大学看護学科教授に聞く Vol.1. m3.com 地域版，2021.7
- 23). m3.com 取材（渡辺悠樹）：小規模病院も看護研究に取り組む時代に。学生が就職したくなる病院を目指せ－菅原京子・山形県立保健医療大学看護学科教授に聞く Vol.2. m3.com 地域版，2021.7
- 24). m3.com 取材（渡辺悠樹）：看護学生が就職したい病院1位は「やりたい看護ができる」－菅原京子・山形県立保健医療大学看護学科教授に聞く Vol.3. m3.com 地域版，2021.7
- 25). 栗田敦子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－呼吸の障害とともに生きる療養者への訪問看護出演－，山形県山形市，2021.8
- 26). 鈴木龍生：FM ラジオモンスター「健康と看護」－看護師がもっと身近な存在になる！？～看護師の働き方の多様化～－出演，山形県山形市，2021.8
- 27). 村岡周平：FM ラジオモンスター「健康と看護」－災害への備え～非常食の選び方～－出演，山形県山形市，2021.8
- 28). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－災害を無事に乗り切るために～糖尿病患者さんの災害への備え～－出演，山形県山形市，2021.9
- 29). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－スマホやコンピューターの使用で目が疲れていませんか－出演，山形県山形市，2021.10

- 30). 後藤順子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－コロナと認知症－出演，山形県山形市，2021.10
- 31). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－児童虐待を防ぐためにいち早く連絡を－出演，山形県山形市，2021.11
- 32). 菊地圭子：令和3年度第43回母子保健奨励賞，NHK 賞受賞，2021.11
- 33). 鈴木龍生：FM ラジオモンスター「健康と看護」－自律神経とメンタルヘルス～季節の変わり目に意識したいこと～－出演，山形県山形市，2021.11
- 34). 山田 香：FM ラジオモンスター「健康と看護」－冬に多い症状：ヒートショックと脱水－出演，山形県山形市，2021.11
- 35). 遠藤和子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－山形県に糖尿病療養支援士が誕生します－出演，山形県山形市，2021.12
- 36). 佐藤志保：FM ラジオモンスター「健康と看護」－11月14日は世界糖尿病デーでした－出演，山形県山形市，2021.12
- 37). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第1回 怒りは冷静さを失わせる。こころの元気+。2021；15（1）：28-29.
- 38). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第2回 余計な一言がうまれたときに（気づき編）。こころの元気+。2021；15（2）：28-29.
- 39). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第3回 余計な一言がうまれたときに（実践編）。こころの元気+。2021；15（3）：28-29.
- 40). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第4回 ミスや不正が許せない（気づき編）。こころの元気+。2021；15（4）：26-27.
- 41). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第5回 ミスや不正が許せない（実践編）。こころの元気+。2021；15（5）：28-29.
- 42). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第6回 読者の皆さんからのあれこれ。こころの元気+。2021；15（6）：28-29.
- 43). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第7回 自分を認めてもらえない（気づき編）。こころの元気+。2021；15（7）：28-29.
- 44). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第8回 自分を認めてもらえない（実践編）。こころの元気+。2021；15（8）：28-29.
- 45). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第9回 昔の恨(うら)みが口に出る（気づき編）。こころの元気+。2021；15（9）：28-29.
- 46). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第10回 昔の恨(うら)みが口に出る（実践編①）。こころの元気+。2021；15（10）：28-29.
- 47). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第11回 昔の恨(うら)みが口に出る（実践編②）。こころの元気+。2021；15（11）：28-29.
- 48). 安保寛明：じょうずにかわす怒りの気持ち 第12回 読者の皆さんからのあれこれ（2）。こころの元気+。2021；15（12）：28-29.

- 49). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること。みんなねっと。2021；165（1）：30-33.
- 50). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること。みんなねっと。2021；166（2）：30-33.
- 51). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 喪失の悲しみが孤立をうむ可能性。みんなねっと。2021；167（3）：30-33.
- 52). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 悲しみをいやすハンモック。みんなねっと。2021；168（4）：30-33.
- 53). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 経験者が意思の表出を支える。みんなねっと。2021；169（5）：30-33.
- 54). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること つながりがつながりを呼ぶ。みんなねっと。2021；170（6）：30-33.
- 55). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 「話しやすい場」がもっていること。みんなねっと。2021；171（7）：30-33.
- 56). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 「話しやすい場」がもっていること（2）。みんなねっと。2021；172（8）：30-33.
- 57). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 「話しやすい場」がもっていること（3）。みんなねっと。2021；173（9）：30-33.
- 58). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 「話しやすい場」で伝える工夫。みんなねっと。2021；174（10）：30-33.
- 59). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること “行動する”より“場にいる”こと。みんなねっと。2021；175（11）：30-33.
- 60). 安保寛明：ひきこもる人と家族への支援から見えてくること 言葉をかけること、存在すること。みんなねっと。2021；176（12）：30-33.
- 61). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Tenth Step つながりをつくる紹介力と場。精神科看護。2021；48（1）：68-69.
- 62). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく eleventh Step 挫折しても孤立しにくい地域づくり。精神科看護。2021；48（2）：68-69.
- 63). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく twelfth Step つながりが発見をもたらすまで。精神科看護。2021；48（3）：68-69.
- 64). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Thirteenth Step 立場性の自由さと協働。精神科看護。2021；48（4）：66-67.
- 65). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Fourteenth Step 共同発見のよろこび。精神科看護。2021；48（5）：72-73.
- 66). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Fifteenth Step 精神保健を社会インフラに（1）。精神科看護。2021；48（6）：70-71.

- 67). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Sixteenth Step 精神保健を社会
インフラに (2) . 精神科看護. 2021 ; 48 (7) : 74-75.
- 68). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Seventeenth Step 看護職が行え
ること①. 精神科看護. 2021 ; 48 (8) : 74-75.
- 69). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Eighteenth Step 看護職が行える
こと②. 精神科看護. 2021 ; 48 (10) : 76-77.
- 70). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく Nineteenth Step 自殺対策におけ
る関心の価値. 精神科看護. 2021 ; 48 (11) : 76-77.
- 71). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく 20th Step 援助希求行動の喚起.
精神科看護. 2021 ; 48 (12) : 70-71.
- 72). 安保寛明：学の視点から精神保健(メンタルヘルス)で地域をひらく 21st Step 援助希求行動の喚起
(2) . 精神科看護. 2021 ; 48 (13) : 70-71.
- 73). 後藤順子：FM ラジオモンスター「健康と看護」上記、他 3 回出演，山形県山形市
- 74). 後藤順子：保健師ジャーナル，査読委員
- 75). 後藤順子：山形県看護協会，保健師職能委員長（委員会 8 回出席）
- 76). 小松良子：新型コロナウイルス予防接種への支援（4 回）
- 77). 小松良子：保健所応援業務（8 回）

理学療法学科

(2021 年)

I. 研究業績

① 著書（単著）

② 著書（共著）

- 1). 加藤浩. 関節可動域運動の意義・目的について押さえる. 齋藤秀之,他(編). こだわり抜く関節可動域運動. 東京都: 文光堂; 2021. 2-8.
- 2). 加藤浩. 加齢と運動器の変化. 木藤伸宏 (編). 最新理学療法学会講座 運動器理学療法. 東京都: 医歯薬出版; 2021. 33-36.
- 3). 対馬栄輝, 加藤浩, 他. 第 11 章股関節機能障害理学療法ガイドライン. 日本理学療法学会連合, 理学療法標準化検討委員会ガイドライン部会 (編). 理学療法ガイドライン第 2 版. 東京都: 医学書院; 2021. 397-423.

③ 原著論文等・総説

- 1). Yuri T, Mura N, Hoshikawa K, Giambini H, Fujii H, Kiyoshige Y. Elastographic region of interest determination for muscle with fat infiltration. Clin Interv Aging. 2021; 16:645-53.
- 2). Yuri T, Mura N, Hoshikawa K, Giambini H, Fujii H, Kiyoshige Y. Influence of fat infiltration, tear size, and post-operative tendon integrity on muscle contractility of repaired supraspinatus muscle. Eur J Orthop Surg Traumatol. 2021; 19: Online ahead of print.
- 3). Hoshikawa K, Yuri T, Mura N, Giambini H, Kiyoshige Y. Coordination of the sub-regions of the supraspinatus and deltoid muscles during shoulder scaption: A shear wave elastography study. Muscle Ligaments Tendon J. 2021; 11: 3-10.
- 4). Shingu M, Mura N, Uno T, Oishi R, Koseki T, Sakurada K. A systolic blood pressure of 100 mm Hg for optimal visualization in arthroscopic rotator cuff repair in the beach-chair position. Arthroscopy, Sports Medicine, and Rehabilitation. 2021; 3:e1883-e9.
- 5). Takakubo Y, Miyaji T, Ohta D, Ito J, Oki H, Momma R, Naganuma Y, Honma R, Akabane T, Uno T, Sasaki A, Suran Y, Dairaku K, Goto S, Goto Y, Kanauchi Y, Kobayashi S, Nakajima T, Matsuda M, Masuda K, Mura N, Takenouchi K, Tsuchida H, Onuma Y, Shibuya J, Nagase T, Yamaguchi O, Urayama Y, Furukawa T, Okuda S, Huang H, Noro A, Ogura K, Nakamura T, Sasaki K, Ishi M, Takagi M. Differences in subtrochanteric and diaphyseal atypical femoral fractures in a super-aging prefectural area: YamaCAFe Study. J Bone Miner Metab. 2021; 39:700-11.
- 6). Harada M, Takahara M, Mura N, Yuki I, Tsuruta D, Takagi M. [Risk factors related to complications of the fingers and hand after arthroscopic rotator cuff repair - carpal tunnel syndrome, flexor tenosynovitis, and complex regional pain syndrome.](#) JSES Int. 2021; 5:1077-85.
- 7). Uno T, Mura N, Yuki I, Oishi R, Takagi M: Factors correlated with the optimal tension for arthroscopic rotator cuff repair using Grasper Tensioning Attachment. J Shoulder Elbow Surg. 2021; Online ahead of print.
- 8). Seto J, Aoki Y, Komabayashi K, Ikeda Y, Sampei M, Fujii S, Chiba M, Suzuki E, Takahashi T, Yamada K, Ashino Y, Kato T, Ishikawa H, Ikeda T, Abe H, Ahiko T, Mizuta K. Epidemiology of coronavirus disease 2019 in Yamagata Prefecture, Japan, January–May 2020 : The importance of retrospective contact tracing. Jpn J Infect Dis. 2021;74:522-529.

- 9). Minamisawa T, Chiba N, and Suzuki E, Intra- and Intermuscular Coherence and Body Acceleration Control in Older Adults during Bipedal Stance. *Geriatrics*.2021;6:114. doi: 10.3390/geriatrics6040114. PMID: 34940339
- 10). Minamisawa T, Chiba N, Suzuki E. Association of bilateral lower limb coordination while standing with body sway control and aging . *Somatosens Mot Res*. 2021 Dec;38(4):294-302. doi:10.1080/08990220.2021.1973402. Epub 2021 Sep 8. PMID: 34496708
- 11). Tatsuya Nakanowatari, Riho Sasaki, Yukino Nakane, Tomofumi Yamaguchi, Tokiko Nagase, Hideto Kanzaki and Yoshiro Kiyoshige. The effect of a shoe lift on tensor fasciae latae length during standing with an artificial functional leg length discrepancy: An ultrasonic shear wave elastography study. *Journal of Back and Musculoskeletal Rehabilitation*. 2021; Pre-press.
- 12). Nakanowatari T, Imagawa H, Seino D, Kawata T, Okuyama T, Takano Y, Nakagawa K, Noro A, Ito K and Hamada. Rehabilitation Outcomes under Precaution-Free Management for Dislocation after Bipolar Hemiarthroplasty with a Conjoined Tendon Preserving Posterior Approach: A Retrospective Case-Control Study. *Journal of Orthopaedics and Physiotherapy*. 2021; 4(1): 1-8.
- 13). Chihiro Nogami, Keisuke Hanada, Kayoko Yokoi, Tatsuya Nakanowatari, Kosuke Tasa, Kazutaka Sakamoto, Yuki Saito, Sunao Takemura and Kazumi Hirayama. A Patient with a Unilateral Insular Lesion Showing Bilaterally Reduced Perception of Noxious Stimulation. *Internal Medicine*. 2021
- 14). Ataka K, Sudo T, Ootaki R, Suzuki E, Izumi SI. Decreased Tactile Sensitivity Induced by Disownership: An Observational Study Utilizing the Rubber Hand Illusion. *Front Syst Neurosci*. 2022 Jan 20;15:802148. doi: 10.3389/fnsys.2021.802148. eCollection 2021. PMID: 35126063
- 15). Sato Y, Oouchida Y, Abe G, Aizu N, Suzuki E, Nagai M, Mori T, Izumi SI. The Comparison between the Effect of Action Observation and that of Bimanual Movement in Chronic Hemiplegia. *J Neurol Neurol Disord*. 2021; 7(1):1-10.
- 16). Mitsuhiro Nito, Natsuki Katagiri, Kaito Yoshida, Tadaki Koseki, Daisuke Kudo, Shigehiro Nanba, Shigeo Tanabe, Tomofumi Yamaguchi. Repetitive Peripheral Magnetic Stimulation of Wrist Extensors Enhances Cortical Excitability and Motor Performance in Healthy Individuals. *Frontiers in Neuroscience*. 2021. 15: 1-13.
- 17). Tadaki Koseki, Daisuke Kudo, Natsuki Katagiri, Shigehiro Nanba, Mitsuhiro Nito, Shigeo Tanabe, Tomofumi Yamaguchi. Electrical stimulation of the common peroneal nerve and its effects on the relationship between corticomuscular coherence and motor control in healthy adults. *BMC Neuroscience*. 2021. 22: 61.
- 18). 新保千尋, 松田友秋, 福田秀文, 加藤浩. 脊柱後弯姿勢が歩行動作停止直後の姿勢制御能力に及ぼす影響. *臨床歩行分析研究会誌*. 2021 ; 8 : 1-8.
- 19). 本間はるな, 齋藤香保里, 高橋俊章. 揺動刺激が身体柔軟性にもたらす効果. *理学療法科学*, 2021 ; 36 : 107-112.
- 20). 高橋俊章, 加藤沙織, 渡部美穂, 永瀬外希子, 神先秀人. 脳性麻痺痙直型両麻痺児者のリーチング動作の特性. *理学療法科学*, 2021 ; 36 : 307-311.
- 21). 高橋俊章, 白田奈菜, 永瀬外希子, 赤塚清矢, 神先秀人. 坐骨がロープを乗り越える運動が座位の定位と安定性にもたらす影響—ロープ使用の有無による違い—. *山形保健医療研究*, 2021 ; 24 : 47-53.
- 22). 原田幹生, 村成幸, 丸山真博, 宇野智洋, 高原政利, 高木理彰: 少年野球選手の潜在性貧血症状についての検討—野球肘や投球支障度との関係—. *日本臨床スポーツ医学会誌*. 2021 ; 29 : 351-8.
- 23). 大石隆太, 村成幸, 宇野智洋, 結城一声, 新宮恵, 高木理彰: 鏡視下腱板修復術における単会と持続斜角筋間ブロックの比較. *肩関節* 2021 ; 45 : 402-6.

- 24). 結城一声, 村成幸, 宇野智洋, 大石隆太, 鈴木朱美, 高木理彰: 肩甲下筋腱頭側部断裂に対する鏡視下腱板修復術後の修復腱板評価. 肩関節 2021 ; 45 : 283-5.
- 25). 鈴木克彦, 讃岐麻梨子, 南澤忠儀: 健常者を対象とした骨盤後傾位の立ち上がり動作における体幹・下肢の運動学および筋電図学的分析. 山形保健医療研究. 2021 ; 24 : 1-8.
- 26). 鈴木克彦, 林美帆: スイスボールを用いたカールアップ運動の有効性の検討. 山形保健医療研究. 2021 ; 24 : 9-16.
- 27). 辺見大剛, 佐藤寿晃, 村川美幸, 鈴木克彦, 高窪祐弥, 高木理彰: 側方での浴槽またぎ動作時の両脚支持期時間因子の特徴. 山形県作業療法士会誌. 2021 ; 19 : 35-41.
- 28). 鈴木克彦, 佐藤貴広: 扁平足の機能的靴インソールが脊椎アライメントおよび側腹筋に及ぼす効果. 理学療法科学. 2021 ; 36 : 313-316.
- 29). 上原つばさ, 赤塚清矢: 若年成人における終末糖化産物と筋力および生活習慣の関係. 山形保健医療研究. 2021 ; 24 : 39-45.
- 30). 菅原愛理, 赤塚清矢, 葉山静香: COPD 疑似体験マスクを用いた運動中の安楽肢位の検討. 山形理学療法科学. 2021 ; 17 : 1-5.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Uno T, Mura N, Yuki I, Oishi R, Takagi M: Mid-term clinical outcomes of arthroscopic rotator cuff repair with net-like daff procedure. The ORS 2021 annual meeting, Long Beach; February 2021

B) 国内学会・研究会など

- 1). 仁藤充洋, 片桐夏樹, 吉田海斗, 小関忠樹, 工藤大輔, 難波樹央, 田辺茂雄, 山口智史: 末梢神経反復磁気刺激が大脳皮質興奮性および運動パフォーマンスに及ぼす影響. 第1回物理療法部門研究会, Web開催, 2021.2 (優秀賞受賞)
- 2). 宇野智洋, 村成幸, 結城一声, 大石隆太, 高木理彰: 鏡視下腱板修復時における腱板張力と手術成績との関係. 第94回日本整形外科学会学術総会, ハイブリッド開催 (東京都), 2021.5
- 3). 高橋健大, 原田幹夫, 丸山真博, 宇野智洋, 佐竹寛史, 村成幸, 高木理彰: 高校野球選手の腰痛発症における打撃特有の危険因子についての検討. 第94回日本整形外科学会学術総会, ハイブリッド開催 (東京都), 2021.5
- 4). 浦山樹, 丸山真博, 原田幹生, 宇野智洋, 村成幸, 佐竹寛史, 岩井章洋, 高木理彰: 中学・高校野球選手における自己評価での肩内旋可動域制限 (GIRD) と肘痛との関連. 第13回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/第47回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, ハイブリッド開催 (北海道札幌市), 2021.6
- 5). 原田幹生, 宇野智洋, 佐々木淳也, 村成幸, 高木理彰: 成長期野球選手における睡眠に関する検討-肩肘痛や投球パフォーマンスに与える影響-. 第13回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/第47回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, ハイブリッド開催 (北海道札幌市), 2021.6

- 6). 村田宙, 原田幹生, 丸山真博, 宇野智洋, 村成幸, 佐竹寛史, 高原政利, 岩井章洋, 高木理彰: 高校野球選手の貧血様症状についての検討-肩肘痛や生活習慣との関連について-. 第 13 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会/第 47 回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, ハイブリッド開催 (北海道札幌市), 2021.6
- 7). 結城一声, 村成幸, 大石隆太, 渋谷真大, 井上林, 吉岡信弥, 高木理彰: リバース型人工肩関節置換術後感染でセメントスペーサーに置換し肩関節機能が維持された 1 例. 第 31 回東北肩関節研究会, 宮城県仙台市, 2021.7
- 8). 川勝祐貴, 丹野克子, Aaron M Eakman, 横井香代子: 日本語版 Engagement in Meaningful Activities Survey の信頼性・妥当性~地域在住高齢者における検討~. 第 31 回東北作業療法学会, Web 開催 (岩手県), 2021.7
- 9). 荒若信子, 相澤久範, 間中英夫, 佐藤徳, 板垣由紀, 石川仁: 当院における 2 泊 3 日・7 泊 8 日糖尿病短期パスの検討. 第 27 回全国済生会糖尿病セミナー, ハイブリッド開催 (福岡県福岡市), 2021.8
- 10). 園田昌義, 加藤浩: 歩行時における膝伸展制限角度と下肢セグメントモーメントパワー極性の関係. 第 9 回日本運動器理学療法学術大会, Web 開催, 2021.9
- 11). 井手宗樹, 加藤浩: 靴下着脱動作パターンの違いが脊柱・骨盤・下肢の三次元空間運動に与える影響. 第 9 回日本運動器理学療法学術大会, Web 開催, 2021.9
- 12). 多々良大輔, 中元寺聡, 堤麻梨子, 原田伸哉, 園田康男, 石谷栄一, 大池貴行, 加藤浩: 体幹伸展動作における腰椎骨盤運動と膝関節屈曲角度の関連性~性差に着目して~. 第 9 回日本運動器理学療法学術大会, Web 開催, 2021.9
- 13). 新保千尋, 松田友秋, 永濱良太, 福田秀文, 加藤浩: 脊柱後弯姿勢が歩行時の関節モーメントパワーに与える影響-初期接地~荷重応答期に着目して-. 第 9 回日本運動器理学療法学術大会, Web 開催, 2021.9
- 14). 諏訪部麻那, 甲祐美, 高橋俊章: Light Touch が立ち上がり動作に及ぼす影響. 第 39 回東北理学療法学術大会, Web 開催 (宮城県仙台市), 2021.9
- 15). 村成幸: 【特別講演】肩のスポーツ障害-鏡視下手術とリハビリテーション-. 第 13 回東北スポーツ整形外科懇話会, 山形県山形市, 2021.9
- 16). Tatsuya Nakanowatari, Hidetoshi Imagawa, Daichi Seino, Tomomi Kawata, Teppei Okuyama, Yoshiaki Takano, Kyoko Nakagawa, Atsushi Noro, Kentaro Ito, Soshi Hamada. Rehabilitation outcomes under precaution-free management for dislocation in early post-surgery inpatients after bipolar hemiarthroplasty with the conjoined tendon-preserving posterior approach: A retrospective, case-control study. 第 9 回日本運動器理学療法学術大会, Web 開催, 2021.9
- 17). 加藤浩: 【シンポジウム】基礎理学療法学会のあり方-他分科学会からの提言-. 第 26 回日本基礎理学療法学術大会, Web 開催, 2021.10
- 18). 宇野智洋, 黄漢卿, 劉興, 豊野修二, 丸山真博, 結城一声, 鈴木朱美, 佐竹寛史, 高窪祐弥, 村成幸, 高木理彰: 家兔陳旧性腱板断裂モデルに対する骨髓血由来の多血小板フィブリンの修復効果. 第 36 回日本整形外科学会基礎学術集会, ハイブリッド開催 (三重県伊勢市), 2021.10
- 19). 宇野智洋, 村成幸, 結城一声, 大石隆太, 鈴木朱美, 高木理彰: 家兔陳旧性腱板断裂での骨髓由来の多血小板フィブリンの修復効果. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10

- 20). 大石隆太, 村成幸, 宇野智洋, 結城一声, 新宮恵, 小関匡史, 高木理彰: 単回と持続斜角筋間ブロックの腱板修復術後短期成績の比較. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 21). 小関匡史, 村成幸, 佐藤真美: 肩筋力測定における徒手筋力計の検者間信頼性~固定型との比較~. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 22). 新宮恵, 村成幸, 大石隆太, 櫻田香: 術前経口飲水量が鏡視下腱板修復術中の循環動態に及ぼす影響. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 23). 原田幹生, 高原政利, 村成幸, 鶴田大作, 結城一声, 高木理彰: Hand20 による肩腱板断裂の主観的評価. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 24). 原田幹生, 村成幸, 高原政利, 佐竹寛史, 高木理彰: スポーツ選手の胸郭出口症候群-パルスオキシメーターの有用性-. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 25). 結城一声, 後藤康夫, 松田雅彦, 村成幸, 鶴田大作, 佐々木淳也, 鈴木朱美, 大石隆太, 今野祐生, 高木理彰: 肩関節周囲における化膿性関節炎の発生状況と治療 (多施設研究). 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 26). 星川恭賛, 由利拓真, 村成幸: 肩甲骨面での外転動作における棘上筋亜区画と三角筋の特異的活動. 第 48 回日本肩関節学会学術集会/第 18 回日本肩の運動機能研究会学術集会, ハイブリッド開催 (愛知県名古屋市), 2021.10
- 27). 村成幸: 【特別講演】ノットレス DAFF 法による鏡視下 Bankart 修復術. MITEK 東日本 Arthroscopy Seminar in 新潟, 新潟県新潟市; 2021.11
- 28). 村成幸:【特別講演】肩腱板断裂と反復性前方脱臼-鏡視下手術とりハビリテーション-. 第 22 回 Macnab Memorial Lecture, 福島県郡山市; 2021.11
- 29). 永井惇, 大石隆太, 村成幸, 関節窩骨欠損を伴う宇正肩関節脱臼に対し自家肩甲棘移植術を行った 1 例. 山形肩関節セミナー会, 山形県山形市. 2021.11
- 30). 永瀬外希子, 井上京子, 加藤浩, 高橋俊章, 鈴木克彦, 丹野克子, 南澤忠儀, 赤塚清矢, 中野渡達哉, 鈴木栄三郎, 工藤大輔, 齋藤愛依, 神先秀人, 前田邦彦: 理学療法教育における模擬患者参加型授業の取り組みの紹介. 第 18 回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, Web 開催, 2021.12
- 31). 瀬戸順次, 中谷友樹, 鈴木恵美子, 山田敬子, 石川仁, 加藤丈夫, 加藤裕一, 阿彦忠之, 水田克巳: 時空間三次元地図を用いた COVID-19 流行の可視化. 第 80 回日本公衆衛生学会総会, ハイブリッド開催 (東京都) 2021.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 丹野克子：「認知症のある人を理解する」。産業カウンセラーおよびキャリアコンサルタントの任意グループ（武内企画）研修会，Web 開催，2021.2,3
- 2). 中野渡達哉：「ケアマネジメントの展開 筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例」。介護支援専門員実務研修，山形県酒田市，2021.2
- 3). 中野渡達哉：「理学療法各論 ころとからだの理解」。山形県立山辺高等学校出張講義，山形県山辺町，2021.2
- 4). 永瀬外希子：「リハビリテーション概論」。山形県立山辺高等学校出張講義，山形県山辺町，2021.2
- 5). 鈴木栄三郎：「リハビリテーションにおける検査測定・評価」。山形県立山辺高等学校出張講義，山形県山辺町，2021.2
- 6). 丹野克子：「認知症という病」。ジブラルタ生命保険会社研修会，山形県山形市，2021.4
- 7). 南澤忠儀：学校法人羽黒学園 羽黒高等学校出張講義，山形県鶴岡市，2021.5
- 8). 鈴木栄三郎：宮城県 ADL 評価法 FIM（アドバンスコース）講習会，Web 開催，2021.5
- 9). 石川仁：「地域と医療」。令和 3 年度 SSH 事業 山形県立米沢興譲館高等学校，山形県米沢市，2021.7
- 10). 丹野克子：「自立支援を考える」。山形市長寿課主催山形市居宅介護支援事業所研修会，オンデマンド型 Web 配信，2021.7
- 11). 赤塚清矢：「無関心期の特定保健指導対象者への運動指導」。令和 3 年度全国健康保険協会山形支部保健指導担当者研修会，山形県山形市，2021.7
- 12). 高橋俊章：日本理学療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2021.8
- 13). 鈴木克彦：「靴を正しく履くと健康になる？」。令和 3 年度山形県立保健医療大学公開講座講師，Web 開催（山形県山形市），2021.8
- 14). 永瀬外希子：令和 3 年度山形県介護支援専門員専門研修及び更新研修，Web 開催（山形県山形市），2021.8-11
- 15). 加藤浩：長崎県理学療法士会研修会講師，Web 開催，2021.9
- 16). 高橋俊章：「健康寿命の延伸」。山形県立東桜学館高等学校令和 3 年度 SS 健康科学講師，山形県東根市，2021.9
- 17). 石川仁：鶴岡市立荘内看護専門学校 非常勤講師，山形県鶴岡市，2021.9
- 18). 丹野克子：薬剤師認知症対応力向上研修会，山形県山形市，2021.9
- 19). 丹野克子：山形県立天童高等学校出張講義，山形県天童市，2021.9
- 20). 加藤浩：埼玉県理学療法士会研修会講師，Web 開催，2021.10
- 21). 加藤浩：第 26 回日本基礎理学療法学会シンポジウム講演，Web 開催，2021.10
- 22). 加藤浩：医学書院 EMG セミナー講師，Web 開催，2021.11
- 23). 加藤浩：山形県立上山明新館高等学校出張講義，山形県上市市，2021.11
- 24). 石川仁：「地域と医療」令和 3 年度 SSH 事業 米沢興譲館高等学校，山形県米沢市，2021.11
- 25). 加藤浩：新潟県理学療法士会研修会講師，Web 開催，2021.12

- 26). 加藤浩：学校法人山本学園 山本学園高等学校出張講義，山形県山形市，2021.12
- 27). 高橋俊章：「潜在能力を活用した日常生活の動作支援」。山形県社会福祉研修センター令和2年度リハビリテーション研修会講師，山形県山形市，2021.12
- 28). 村成幸：山形県高校野球連盟障害予防クリニック，山形県山形市，2021.12
- 29). 赤塚清矢：『健康について考える「健康と生活を支える理学療法」』。令和3年度 山形県立新庄南高等学校模擬講義，山形県新庄市，2021.12
- 30). 鈴木栄三郎：宮城県 ADL 評価法 FIM（アドバンスコース）講習会，Web 開催，2021.12

② 公的機関等の委員

加藤浩

- ・ 日本理学療法士協会，認定試験委員会 委員
- ・ 日本理学療法士協会，診療ガイドライン第2版作成委員会 股関節班 副班長
- ・ 日本理学療法士協会，認定・専門理学療法士審査委員会 副委員長
- ・ 日本運動器理学療法学会，副理事長
- ・ 理学療法ジャーナル，編集同人
- ・ 日本基礎理学療法学会学術誌，査読委員
- ・ 臨床歩行分析研究会学術雑誌、査読委員

高橋俊章

- ・ 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構，評価員
- ・ 東北理学療法学会大会，演題査読委員
- ・ 一般社団法人山形県理学療法士会，顧問
- ・ 山形理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員
- ・ 山形県高齢者保健福祉推進委員会委員
- ・ 山形市介護人材確保推進協議会委員

村成幸

- ・ Journal Orthopaedic Sciences，査読委員
- ・ 日本肩関節学会，代議員
- ・ 日本整形外科スポーツ医学会，代議員・学術委員
- ・ 東北肩関節研究会 幹事

石川仁

- ・ 山形県社会医学系専門医研修プログラム管理委員会，委員
- ・ 日本公衆衛生雑誌，査読委員
- ・ 寒河江市西村山郡医師会/総合健診センター，人間ドック専門委員
- ・ 公立大学法人宮城大学 教員人事委員会外部専門委員

鈴木克彦

- ・ 第10回運動器理学療法学会 準備委員
- ・ 日本理学療法学会 発表演題査読委員
- ・ 東北理学療法学会，論文査読委員
- ・ 山形理学療法学会，論文査読委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・査読委員・東北地域部会副部長・山形県世話人
- ・ 日本保健医療福祉連携教育学会学術誌，査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会教育局教育部，査読委員
- ・ 認知症の人と家族の会山形県支部，監事
- ・ 山形県自立支援型地域ケア会議，助言者
- ・ 山形県ケアプラン点検アドバイザー
- ・ 村山地域保健医療協議会，在宅医療専門部会委員・入退院調整ルール検討プロジェクト委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員
- ・ 山形市建築審議会，委員
- ・ 中山町介護認定審査会，委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山辺町介護認定審査会，委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士学会編集委員会，査読委員
- ・ 第10回日本運動器理学療法学会学術大会，委員
- ・ 日本理学療法士協会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務部
- ・ 山形県理学療法士会，学術誌査読委員

永瀬外希子

- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員
- ・ 山形市障害支援区分判定審査会，委員

鈴木栄三郎

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形保健医療研究査読員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務部

工藤大輔

- ・ 日本物理療法合同学術大会 2023，準備委員

V. 外部資金取得

- 1). 加藤浩（研究代表者）. 2021～2024 年度科学研究費助成事業基盤研究 C. 「最適な変動的非対称性運動を用いた股関節疾患患者の跛行改善トレーニングの試み」. 課題番号 21K11291
- 2). 村成幸. 山形ヘルスサポート協会研究助成. 「肩腱板断裂における棘下筋亜区画の残存機能が修復術成否に及ぼす影響」.
- 3). 中野渡達哉（研究代表者）. リアルタイム・荷重フィードバックが下肢人工関節置換後の歩行能力に及ぼす効果の検証. (2020～2023 年度) 科学研究費助成事業若手研究. 課題番号：20K19381
- 4). 丹野克子：医療依存度の高い小児への訪問リハビリテーションサービス提供の実態と役割の明確化. (2020～2021 年度) 笹川保健財団 研究助成〈実践調査〉. 助成番号：2020A-105
- 5). 鈴木栄三郎（研究代表者）：運動観察とミラーシステムへの tDCS の併用による上肢運動機能回復の促進. (2020～2022 年度) 科学研究費助成事業若手研究. 課題番号：20K19346

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 石川仁：「新型コロナ 家庭の感染予防策」。山形新聞，2021.4
- 2). 石川仁：「新型コロナ 接種しても過信禁物」。山形新聞，2021.7
- 3). 石川仁：根拠に基づく明快な語り 「新型コロナ正しく恐れる II 問題の本質は何か（西村秀一氏）」
書評，山形新聞，2021.9
- 4). 村成幸：山形県高校野球連盟障害予防クリニック（取材）。山形県山形市，2021.12

作業療法学科

(2021 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 内山靖, 藤井浩美, 立石雅子編著. コミュニケーション論・多職種連携論. 東京都:医歯薬出版株式会社; 2021.
- 2). 内山靖, 藤井浩美, 立石雅子編著. 安全管理学・救急医療学. 東京都:医歯薬出版株式会社;2021.
- 3). 平山和美. 統覚型, 統合型視覚失認. 一般社団法人日本高次脳機能障害学会 教育・研修委員会 編 対象認知・空間認知, 病態理解の障害. 東京都:新興医学出版社;2021. p31-41.
- 4). 平山和美. 運動視 症候編 動きがわからない. 河村 満 編. 連合野ハンドブック 神経科学×神経心理学で理解する大脳機能局在. 東京都:医学書院;2021. p194-207.

② 原著論文等・総説

- 1). Masao Ishizawa, Takuya Uchiumi, Miki Takahata, Michiyasu Yamaki, Toshiaki Sato: Effects pre-bedtime blue-light exposure on ratio of deep sleep in healthy young men. Sleep Medicine 84, 303-307, 2021. <https://doi.org/10.1016/j.sleep.2021.05.046>
- 2). Toshiaki Sato, Ryohei Nabaya: Relation between reach distance and center of pressure distance for multidirectional reach in hemiplegic patients. Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases 30(6) 2021,105709.
- 3). Naoko Matsuda, Kanna Kato, Kaori Ito, Atsuko Morikawa, Katsuhiko Suzuki, Hiromi Fujii : Differences in the motion of typically developing children aged 4-6 years putting on trousers in a standing position. Yamagata J Health Sci. 25. On-Line First December 24, 2021.
- 4). Atsuko Morikawa, Kaori Ito, Naoko Matsuda, Shina Morikawa and Hiromi Fujii.Occupational Therapy Program for Children with Autism Spectrum Disorder to Improve Trousers-wearing Motion in the Standing Position. Annals of Physiotherapy & Occupational Therapy.2021; 4(4)
- 5). Meiko Mimura, Nanami Satake, Hiromi Fujii, Shinji Satake: Face recognition deficits in autism spectrum disorder are present in both central and peripheral vision. Journal on Developmental Disabilities.2021 Online First. <https://oadd.org/wp-content/uploads/2021/07/V26-N2-20-341-Mimura-et-al-v3.pdf>
- 6). Takuma Yuri, Nariyuki Mura, Kyosuke Hoshikawa, Hugo Giambini, Hiromi Fujii and Yoshiro Kiyoshige. Influence of fat infiltration, tear size, and post-operative tendon integrity on muscle contractility of repaired supraspinatus muscle. European Journal of Orthopaedic Surgery & Traumatology.,2021;19. doi: 10.1007/s00590-021-03020-1
- 7). Yumi Suzuki, Sachiko Tubakino and Hiromi Fujii. Motor Function and Activities of Daily Living Recovery After Cardiogenic Internal Carotid Artery Infarction. A Retrospective Cohort Study. J. stroke cerebrovasc dis.2021; 30 (6). DOI: org/10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2021.105734
- 8). Takuma Yuri, Nariyuki Mura, Kyosuke Hoshikawa, Hugo Giambini, Hiromi Fujii, Yoshiro Kiyoshige.Elastographic region of interest determination for muscle with fat infiltration. Clin Interv Aging. 2021 ; 16 : 645-653 . <https://doi.org/10.2147/CIA.S296981>
- 9). Sakamoto K, Kobayashi R, Yokoi K, Otaka M, Okuda O, Hosokawa K, Kimura M, Kawakatsu S, Otani K, Hirayama K. Trimodal hallucination and delusion after right thalamomesencephalic infarction. Psychogeriatrics 2021, Online ahead of print.
- 10). Sasaki C, Yokoi K, Takahashi H, Hatakeyama T, Obara K, Wada C, Hirayama K. Visual illusions in Parkinson's disease: an interview survey of symptomatology. Psychogeriatrics 2021, Online ahead of print.

- 11). Kobayashi S, Hirose M, Akutsu Y, Hirayama K, Ishida Y, Ugawa Y. Disconnected motor intention and spatial attention in a case of probable Marchiafava-Bignami disease. *Cognitive and Behavioral Neurology* 2021; 34: 226–232.
- 12). Ishioka T, Hirayama K, Hosokai Y, Takeda A, Suzuki K, Nishio Y, Sawada Y, Abe N, Mori E. Impaired perception of illusory contours and cortical hypometabolism in patients with Parkinson's disease. *Neuroimage Clinical* 2021, Online ahead of print.
- 13). Nogami C, Hanada K, Yokoi K, Nakanowatari T, Tase K, Sakamoto K, Saito Y, Takemura S, Hirayama K. A patient with unilateral insular lesion showing bilaterally reduced perception of noxious stimulation. *Internal Medicine* 2021, Online ahead of print.
- 14). Ito K, Nogami C, Hirayama K. Agraphia with mild alexia following left thalamic infarction. *Internal Medicine* 2021, Online ahead of print.
- 15). Oishi Y, Nagasawa H, Hirayama K, Suzuki K. Neural bases of color-specific semantic loss: Two cases of object-color knowledge impairment. *Cortex*.2021;141: 211–223.
- 16). Hosokawa H, Kanno S, Nishio Y, Kawasaki I, Hirayama K, Sunaga A, Shoji N, Iwasaki M, Nakasato N, Tominaga T, Suzuki K. Facial memory ability and self-awareness in patients with temporal lobe epilepsy after anterior temporal lobectomy. *PLoS One*.2021; e0248785.
- 17). Kanezawa S, Narita W, Yokoi K, Sasaki K, Moriyama N, Matsumoto K, Watanabe H, Hosokawa H, Suzuki K, Hirayama K. Conscious hemiasomatognosia with no somatosensory disturbance other than a unique problem in tactile localization. *Internal Medicine*.2021; 60: 2129–2134.
- 18). Ezura M, Kikuchi A, Okamura N, Ishiki A, Hasegawa T, Harada R, Watanuki S, Funaki Y, Hiraoka K, Baba T, Sugeno N, Yoshida S, Kobayashi J, Kobayashi M, Tano O, Ishiyama S, Nakamura T, Nakashima I, Mugikura S, Iwata R, Taki Y, Furukawa K, Arai H, Furumoto S, Tashiro M, Yanai K, Kudo Y, Takeda A, Aoki M. 18F-THK5351 PET imaging in neurodegenerative tauopathies. *Front Aging Neurosci*. 2021; 13: 761010 (corresponding author).
- 19). Hasegawa T, Hosaka T, Harada R, Kawahata I, Hoshino K, Sugeno N, Kikuchi A, Aoki M. Case Report: Guitarist's cramp as the initial manifestation of dopa-responsive dystonia with a novel heterozygous GCH1 mutation. *F1000 Research*. 2021; 10: 361.
- 20). Kikuchi A, Yoneda M, Hasegawa T, Matsunaga A, Ikawa M, Nakamura T, Ezura M, Baba T, Sugeno N, Ishiyama S, Nakamoto Y, Takeda A, Aoki M. High prevalence of serum anti-NH2-terminal of α -enolase antibodies in patients with multiple system atrophy and corticobasal syndrome. *J Neurol*. 2021; 268: 4291–4295 (*corresponding author).
- 21). Harada R, Hayakawa Y, Ezura M, Lersdirisuk P, Du Y, Ishikawa Y, Iwata R, Shidahara M, Ishiki A, Kikuchi A, Arai H, Kudo Y, Yanai K, Furumoto S, Okamura N. 18F-SMBT-1: A selective and reversible positron-emission tomography tracer for monoamine oxidase-B imaging. *J Nuc Med*. 2021; 62: 253–258.
- 22). Tadayoshi Minamisawa, Noboru Chiba, Eizaburo Suzuki. Intra- and Intermuscular Coherence and Body Acceleration Control in Older Adults during Bipedal Stance. *Geriatrics (Basel)*. 2021 Dec 10;6(4):114. doi: 10.3390/geriatrics6040114.
- 23). Tadayoshi Minamisawa, Noboru Chiba, Eizaburo Suzuki. Association of Bilateral Lower Limb Coordination while Standing with Body Sway Control and Aging. *Somatosens Mot Res*. 08 Sep 2021. Dec;38(4):294–302. doi: 10.1080/08990220.2021.1973402.
- 24). Daisuke Sawamura, Satoshi Sakuraba, Kazuki Yoshida, Naoya Hasegawa, Yumi Suzuki, Susumu Yoshida, Toshihiro Honke, Shinya Sakai. Chopstick operation training with the left non-dominant hand. *Transl Neurosci*, 2021 ;12(1):385–395.
- 25). Hanada K, Yokoi K, Futamura A, Kinoshita Y, Sakamoto K, Ono K, Hirayama K. Numbness of shape, texture, and objects after left parietal infarction: A case report. *Journal of Neuropsychology*. 2021; 15:204–214.

- 26). 川田智尋, 森直樹, 佐藤寿晃, 佐竹真次: 訪問リハビリテーション利用者とその家族の間におけるサービスに期待する内容の異同は家族の介護負担感に影響するか. リハビリテーション連携科学. 2021; 22(2): 75-83.
- 27). 辺見大剛, 佐藤寿晃, 村川美幸, 鈴木克彦, 高窪祐弥, 高木理彰: 側方での浴槽またぎ動作時の両脚支持期時間因子の特徴. 山形県作業療法士会誌. 2021; 19(1): 35-41.
- 28). 佐藤麻祐子, 椿野幸子, 高畑未樹, 藤井浩美. 急性期脳梗塞患者の転帰に影響を及ぼす因子分析—基本動作と身辺動作に着目して—. 山形県作業療法士会誌. 2021; 19(1): 42-47.
- 29). 石橋凜太郎, 花田恵介, 近藤正樹, 河野正志, 平山和美. 道具と対象物品の対応に障害のあった左前頭葉, 頭頂葉梗塞の1例. 高次脳機能研究. 2021; 41: 345-354.
- 30). 花田恵介, 勝山美海, 河野正志, 竹林崇, 平山和美. 左手に強い体性感覚障害のある慢性期脳卒中患者に対する能動的感覚再学習の試み—事例報告—. 作業療法. 2021; 40: 503-506.
- 31). 坂井麻里子, 平山和美, 後藤泰伸, 西川 隆. 左頭頂葉病変により把握反射, 本能的把握反応を伴わず「つかんだものが放せない」症状を呈した1例. 高次脳機能研究. 2021; 41: 219-226.
- 32). 平山和美. 視覚の背側路と腹側路. 脳神経内科. 2021; 95: 202-212.
- 33). 平山和美. 視覚芸術の神経心理学. 神経心理学. 2021; 37: 117-127.
- 34). 江面道典, 菊池昭夫: Parkinson 症候群のイメージング. 脳神経内科. 2021; 95: 788-796.
- 35). 渋間勇人, 森直樹, 佐藤さとみ, 青木倉揚. CLDⅢ型を伴う超低出生体重児に対する哺乳リハビリテーション. 山形県作業療法士会誌. 2021; 18(1): 55-63.
- 36). 千葉登. スポーツへのチャレンジ 第4章支援技術Ⅲ生活期 生活の広がりに向けて. OT ジャーナル. 2021; Vol55.NO.8: 970-974.
- 37). 阿部拳吾, 松橋美有紀, 川勝祐貴. 長期入院中の知的障害を伴う統合失調症患者に生じたこだわりに対する作業療法. みやぎ作業療法. 2021; 14: 32-36.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Toshiaki Sato, Takuya Uchiumi, Masao Ishizawa, Miki Takahata, Michiyasu Yamaki: Effects of blue-light irradiation on sleep quality, post-wake attention performance, and work efficiency in healthy participants. APOTC MANILA 2021, Manila, Philippines (Web), 22-24, Nov, 2021
- 2). Miki Takahata, Michiyasu Yamaki, Toshiaki Sato: Effects of motion with unsupported arm elevation and gender differences on oxygen uptake and ventilation during low-load ADL healthy young people. CHEST Annual Meeting 2021, Orlando, USA (Web), 17-20, Oct, 2021
- 3). Miki Takahata, Takuma Yuri, Kumiko Tsuchiya, Tadashi Koseki, Nariyuki Mura, Hiromi Fujii, Toshiaki Sato: A trial of evaluating work-related occupational performance in cherry farmers with a rotator cuff tear. 2nd COTEC-ENOTHECONGRESS, Prague, Czech (Web), 15-18, Sept, 2021
- 4). Aaron M. Eakman, Toshiaki Sato: Sleep Health through University Student Habits. 2021 OT SUMMIT OF SCHOLARS, USA (Web), 2021.6
- 5). Satoru Gima, Naoko Matsuda, Kaori Ito, Shiina Morikawa, Rie Naniwa-Kojo, Maho Fuchikami, Atsuko Morikawa, Hiromi Fujii. Marine programs improve social skills of atypically developing children. 2nd COTEC-ENOTHE CONGRESS, Prague, Czech (Web), 15-18 September 2021

- 6). Yumi Suzuki, Hiromi Fujii. Early "Finger function", "Grooming" and "comprehension" predict recovery of patients with atherosclerotic infraction. 2nd COTEC-ENOTHE CONGRESS Prague, Czech (Web), 15-18 September 2021

B) 国内学会・研究会など

- 1). 中村貴彬, 菅野直人, 長谷川隆文, 石山駿, 吉田隼, 小林潤平, 江面道典, 菊池昭夫, 武田篤, 青木正志: α -シヌクレインによるヒストン修飾を介した転写応答に関する分析. 第14回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(福岡県福岡市), 2021.2
- 2). 江面道典, 菊池昭夫, 岡村信行, 吉田隼, 小林潤平, 菅野直人, 長谷川隆文, 石木愛子, 原田龍一, 荒井啓行, 谷内一彦, 古本祥三, 田代学, 工藤幸司, 武田篤, 青木正志: タウオパチーの鑑別診断における 18F-THK5351 PET の有用性の検討. 第14回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(福岡県福岡市), 2021.2
- 3). 石山駿, 長谷川隆文, 小林潤平, 菅野直人, 吉田隼, 中村貴彬, 菊池昭夫, 江面道典, 武田篤, 青木正志: ニューロンでの取り込みと α -synuclein fibril 伝播のための受容体の同定. 第14回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(福岡県福岡市), 2021.2
- 4). 佐藤麻人, 大通早百合, 岩井章洋, 千葉登, 佐藤寿晃: 急性期脳梗塞患者の入院時における患者特性が退院先に与える影響. 第28回山形県作業療法学会, Web 開催, 2021.5
- 5). 石山駿, 長谷川隆文, 小林潤平, 菅野直人, 吉田隼, 中村貴彬, 菊池昭夫, 武田篤, 青木正志: α -シヌクレイン線維の神経細胞への取り込みと伝搬への関与が予想される受容体の同定. 第15回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(宮城県仙台市), 2021.7
- 6). 吉田隼, 長谷川隆文, 菅野直人, 小林潤平, 石山駿, 中村貴彬, 菊池昭夫, 武田篤, 青木正志: 変異型 DNAJC13 はクラスリン重合の阻害により逆行性輸送を障害する. 第15回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(宮城県仙台市), 2021.7
- 7). 江面道典, 菊池昭夫, 岡村信行, 吉田隼, 小林潤平, 菅野直人, 長谷川隆文, 石木愛子, 原田龍一, 荒井啓行, 谷内一彦, 古本祥三, 田代学, 工藤幸司, 武田篤, 青木正志: 18F-THK5351 PET によるタウオパチーにおける鑑別診断能の検討. 第15回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(宮城県仙台市), 2021.7
- 8). 中村貴彬, 菅野直人, 長谷川隆文, 石山駿, 吉田隼, 小林潤平, 江面道典, 菊池昭夫, 武田篤, 青木正志: α -シヌクレインはヒストン H4R3 の対称的なジメチル化を介して神経細胞の遺伝子発現に影響を及ぼす. 第15回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス, ハイブリッド開催(宮城県仙台市), 2021.7
- 9). 大戸普賢, 川本明子, 森川敦子, 藤井浩美: COVID-19 感染下での情報通信技術を使用した作業療法の有効性. 第55回日本作業療法学会, Web 開催, 2021.9
- 10). 伊藤香織, 森川詩奈, 松田直子, 森川敦子, 藤井浩美: 自閉スペクトラム症児におけるズボン履き動作と運動発達との関連. 第55回日本作業療法学会, Web 開催, 2021.9
- 11). 森川詩奈, 伊藤香織, 中村朋朗, 森川敦子, 藤井浩美: 自閉スペクトラム症児におけるズボン履き動作自立のための介入プログラム. 第55回日本作業療法学会, Web 開催, 2021.9
- 12). 川勝祐貴, 丹野克子, エクマン・アーロン, 横井香代子: 日本語版 Engagement in Meaningful Activities Survey の信頼性・妥当性～地域在住高齢者における検討～. 第31回東北作業療法学会, Web 開催(岩手県盛岡市), 2021.7

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 森直樹：荘内銀行ふるさと創造基金講演会主催，Web 開催，2021.12

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校へ出張講義などの講師

- 1). 千葉登：山形能力開発促進センター（ポリテクセンター山形）講師，山形県山形市，2021.2,8
- 2). 森直樹：山形市立南小学校校内研修会・講師，山形県山形市，2021.3
- 3). 佐藤寿晃：「日本と世界の作業療法法の動向」。日本作業療法士協会 現職社協通研修会講師，Web 研修，2021.6
- 4). 森直樹：巡回相談養成研修会・講師，Web 研修，2021.6
- 5). 鈴木由美：「来るもの拒まず～だけど納得して老いる～」．令和 3 年度山形県立保健医療大学公開講座講師，Web 開催（山形県山形市），2021.6
- 6). 佐藤寿晃：日本作業療法協会 臨床実習指導者講習会講師，Web 講習，2021.7,9,11
- 7). 森直樹：山形市立小学校教頭会研修会・講師，山形県山形市，2021.7
- 8). 千葉登：山形県立新庄北高等学校（大学説明・模擬授業）講師，山形県新庄市，2021.7
- 9). 井上香：介護労働安定センター山形支所 ケア・サポート講習（バリアフリーリフォーム科）講師，山形県山形市，2021.7,8
- 10). 井上香：山形県作業療法士会臨床実習指導者講習会講師，山形県山形市，2021.7
- 11). 横井香代子：山形県立天童高等学校（大学説明・模擬授業）講師，山形県天童市，2021.9
- 12). 佐藤寿晃：山形県立保健医療大学・公益財団法人山形県スポーツ振興 21 世紀協会連携事業いきいき健康づくり教室講師，山形県天童市，2021.10
- 13). 佐藤寿晃：国立研究開発法人科学技術振興機構 次世代人材育成事業 SSH（山形県立東桜学館高等学校）健康科学分野講師，山形県東根市，2021.10
- 14). 森直樹：山形市第二小学校校内研修会・講師，山形県山形市，2021.10
- 15). 森直樹：西村山地区学校教育研究会特別支援教育部会・講師，山形県寒河江市，2021.11
- 16). 森直樹：寒河江市学童保育研修会・講師，山形県寒河江市，2021.11
- 17). 森直樹：山形市第八小学校校内特別支援教育研修会・講師，山形県山形市，2021.11
- 18). 藤井浩美：「着替え動作からみえる子どもの日常生活支援」。令和 3 年度山形県立保健医療大学公開講座講師，Web 開催（山形県山形市），2021.12
- 19). 森直樹：高島町発達支援講座・講師，山形県高島町，2021.12
- 20). 森直樹：『「発達障がいがある幼児・児童・生徒の理解と支援」～庄内エリア with コロナ禍でのハイブリット研修の試み～』．荘内銀行ふるさと創造基金講演会講師，Web 開催，2021.12
- 21). 井上香：「作業療法」。学校法人山本学園 山本学園高等学校（大学説明・模擬授業）講師，山形県山形市，2021.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会，理事

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，査読委員
- ・ 独立行政法人 大学改革・学位授与機構 学位審査専門委員
- ・ 全国作業療法系大学院ゼミナール 世話人
- ・ 日本作業療法士協会，常務理事
- ・ 日本作業療法士協会，教育部長
- ・ 日本作業療法士協会，倫理委員会委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん，理事
- ・ 山形形態機能研究会 世話人
- ・ 日本 COG-TR 学会 山形コグトレ研究会 世話人
- ・ 国立大学法人広島大学，客員教授
- ・ 東北メディカル学院，非常勤講師

平山和美

- ・ 日本神経心理学会，編集委員
- ・ 日本神経心理学会，倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会，評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，理事
- ・ 日本高次脳機能障害学会，編集委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，評議委員
- ・ 日本神経精神医学会，評議委員

八巻通安

- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

菊池昭夫

- ・ 日本パーキンソン病・運動障害疾患学会 (MDSJ), 評議員

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会, 学会演題審査委員
- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」山形県運営委員会, 委員
- ・ 文部科学省「発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業」, 外部専門家
- ・ 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会編集委員会・委員
- ・ 日本感覚統合学会・代議員
- ・ 山形県作業療法士会, 学会査読者
- ・ 山形県障害区分判定審査会, 審査委員
- ・ 山形市南部児童遊戯施設整備事業者検討委員会, こども夢会議・委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会, 認定中級障害者スポーツ指導員
- ・ 一般社団法人日本作業療法士会 学術誌「作業療法」, 第二査読員
- ・ 財団法人日本陸上競技連盟, 公認ジュニアコーチ
- ・ 財団法人日本体育協会, 公認陸上競技指導員
- ・ NPO 法人障がい者スポーツクラブ, 理事
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会会紙編集部, 部長
- ・ 一般社団法人山形県作業療法士会, 学会査読委員

鈴木由美

- ・ 日本作業療法学会, 査読委員
- ・ 山形県作業療法学会, 実行委員

佐々木学

- ・ 日本作業療法士協会, 学術部部員
- ・ 第 55 回日本作業療法学会, 演題審査委員

横井香代子

- ・ 日本神経心理学会，評議員
- ・ 山形県作業療法士会長期計画策定委員会，委員
- ・ 山形県作業療法学会，演題査読委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員

井上 香

- ・ 山形県作業療法士会，教育部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，認知症推進委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

川勝祐貴

- ・ 山形県医療審議会，委員
- ・ 山形県作業療法士会，財務部長

V. 外部資金取得

- 1). 菊池昭夫（研究代表者）：2020～2022 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「モノアミン酸化酵素 B の画像化とその臨床応用」。課題番号 20K07879
- 2). 森直樹：2021 年度荘内銀行ふるさと創造基金。
- 3). 千葉登（研究代表者）：2018～2021 年度科学研究費助成事業基盤研究 C。「食事動作にはどの程度の上肢の関節可動域が必要か？関節制限モデルを用いた検討」。課題番号 18K10750
- 4). 鈴木由美（研究代表者）：2021～2022 年度科学研究費助成事業若手研究。「非利き手における書字能力獲得のための訓練方法の検討」。課題番号 21K17494
- 5). 横井香代子（研究代表者）：2020～2023 年度科学研究費助成事業若手研究。「パーキンソン病患者の日常生活活動を維持するための客観的指標の作成と予後予測」。課題番号 20K19416

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 菊池昭夫：「熱中症予防のポイント」（取材），山形新聞，2021.8
- 2). 菊池昭夫：「ウェアリングオフ治療における薬剤選択を考える」（コメンテーター）オンジェンティス®錠発売 1 周年講演会 in 石巻，宮城県石巻市，2021.9
- 3). 菊池昭夫：「非定型パーキンソニズムと抗 NAE 抗体」神経内科 Research-Seminar，宮城県仙台市，2021.11